



広報かいせい

2017

9

田舎モダン



開成町

kaisei town

No.570

特集 開成町阿波おどり

おどる。

つながる。

もりあがる。



開成町阿波おどり

昭和63年9月、開成町阿波おどりの前身である「かいせい秋祭り」が小雨の降る中、開催されました。

この秋祭りは、町商工振興会主催の「商工夏祭り」に代わるイベントとして企画されました。

当時の町長の「町が一体となる祭りにしたい」という想いから、「大和阿波踊り」を参考に、町外から人を呼び込むこともできる阿波おどりが、メインの企画に採用されました。

当初、秋祭りの企画の一つだった阿波おどりは、今では祭りそのものになりました。

多くの町民に参加してほしいと、町の各種団体に呼びかけ、連を結成しました。

当初、踊り手の衣装も足りず、鳴り物は町外連に頼っていましたが、今では町内外を含めて23連、約一千人が参加するイベントに成長しました。

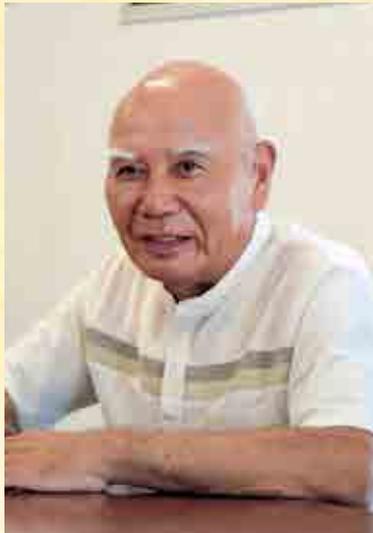
30回を迎え、町の初秋の風物詩として定着した阿波おどり。そこには阿波おどりを愛する多くの方たちの想いがつながっています。

阿波おどりは、400年以上の歴史があります。しかし、その起源は、定かではなく、諸説あります。その一つ「築城起源説」は、徳島藩の藩祖・蜂須賀家政が徳島城築城を記念して、城下の人々に城内での無礼講を許した際に踊られたものを阿波おどりの始まりとする説です。他にも、「盆踊り起源説」や「風流踊り起源説」があります。

つながる想い



第3代会長(現) 井上 慎司さん(上島)



第2代会長 小玉 光一さん(上島)



初代会長 菊川 敬人さん(金井島)

連を指導・育成し、開成町阿波おどりの草創期を支えてきた「開成阿波おどり推進会」の想いを引き継ぎ、平成12年に「開成阿波おどり連協会」が誕生しました。

これまで連協会会長として、開成町阿波おどりをつないできた歴代会長さんに30年の想い、これからの開成町阿波おどりについて語っていただきました。

井上 開成町阿波おどりは、商工振興を目的に始まったと聞いています。

菊川 町おこしの一環として阿波おどりを取り入れ、各自治会で連を作り、参加者を募集しました。私は金井島連に参加したのが、阿波おどりを始めたきっかけです。

小玉 最初は、指導者もいなくて、見よう見まねで踊っていました。阿波おどりの本場、徳島へ勉強に行き、自分たちの踊りとの違いに驚いたことを覚えています。

連協会の発足

井上 開成阿波おどり連協会（以下「連協会」）が発足して18年目を迎えましたね。

菊川 連協会ができたことは、開成町阿波おどりにとって大きなポイントだと思っています。町外への遠征なども含めて、町民が主体的に取り組みきっかけになりました。

井上 連協会がもつと主体性を持って、自分たちの手で開成町阿波おどりを運営してい

く必要があると考えています。そうすることで、「自分たちのまつり」という意識が強くなってくると思います。

地域コミュニティの場として

小玉 自治会ごとに連を作ったことが、30年間続けてこられたポイントだと思います。

井上 自治会連は、他の地域の阿波おどりにはない要素ですね。地域コミュニティが薄れてきて、人と人の繋がりが希薄になってきている時代の中で、自治会連が地域の様々な世代の交流につながっています。

菊川 自治会連での活動を通して、地域の連帯感も育まれます。

小玉 子どもたちの登下校の見守り活動をしていると「提灯の人だ」と声をかけられることがあります。阿波おどりを通して、子どもの頃から地域でのつながりを深めてほしいと思います。

井上 子どもたちには、地域への関心を深めてもらい、部

活動や塾などが忙しくなると阿波おどりに離れる時期があっても、またいつか戻ってきてくれるような場所にしていきたいと思っています。

次の世代へつなげていく

井上 開成町は人口が増えていきます。町に転入された皆さんにも阿波おどりに参加してもらえんかが課題だと考えています。

菊川 これからも町の人口は増えていきます。自治会連に参加してみようと思ってもらえるようにしていく必要がありますね。

井上 町に引越してきて、阿波おどりに参加している方も数多くいます。興味を持っていただける工夫と参加しやすさが大切ですね。

菊川 阿波おどりは、生で観てもらおうの一番。会場に足を運んでもらいたいですね。

井上 会場の雰囲気を感じてほしいですね。

次のページへつづく

菊川 以前は、小学校に行
って、阿波おどりの指導を
していました。

井上 現在も、続いていま
す。阿波おどりは、開成小
学校の運動会の全校種目に
なっています。夏休み中に
学校の先生に教えにいくな
ど、年3回、開成小学校に
指導に行っています。今後
は、開成南小学校でもこの
ような活動をしていきたい
と考えています。

成長を続ける阿波おどり

井上 開成町阿波おどりは、
30年の歴史の中で、会場やプ
ログラムなどを変えながら開
催してきました。急激な変化
ではないですが、変化を恐れ
ずに、ゆっくりと成長を続け
てきたことが開成町阿波おど
りの一番の強さだと思います。

小玉 町外連の踊りを、町内
の連が見る機会が必要だと考
え、福祉会館でコンテストを
開催していた時期がありまし
た。今ではコンテストは路上
で行っていますが、新しいこ



熱気あふれる会場を体感してほしい

とを取り入れ、やり方を変え
ていくことは、大変な面もあ
りますね。

菊川 30年の歴史があれば、
色々なことがあります。その
一つ一つの経験を積み重ね、
次に活かし、現在の開成町阿
波おどりができていると思
います。

小玉 以前、文命中学校のグ
ラウンドで行っていた総踊り
は、今でも良かったといわれ
ます。

井上 現在は、各連の踊りが
終わった後に、各会場で総踊
りを行っています。最後に
みんなで盛り上がるのはい
いですね。

菊川 総踊りは開成町阿波お
どりの魅力の一つですね。こ

れからも続けていってほしい
です。

井上 25周年から始めたパ
レードも評判がよく、他の
地域でも取り入れられてい
ます。

菊川 30年前からだいたい変わ
ってきましたが、踊りや鳴り
物は年々レベルアップしてい
ると思います。30回目の開成
町阿波おどりが楽しみです。

井上 楽しいだけでなく、地
域の活性化につなげていくこ
とも大切になりたいと思います。
今後のさらなる成長につなが

る形で、第30回開成町阿波お
どりを盛大に開催したいと思
います。多くの皆さんの参加、
観覧をお待ちしています。

第30回 開成町阿波おどり

平成29年9月9日(土)

開成町役場周辺・町道及
び県道



阿波おどりを支えるみなさん 連の熱気を伝える

開成町消費者の会 会長 鳥海 由美子さん(円中)

阿波おどり会場で、連の紹介アナウンスを会で行っています。「開成町阿波おどり」は、町を代表するイベントなので、とにかく間違わないようにしています。本番に向け、事前に原稿の読み合わせを行い、当日は、本番1時間前には集合し、最終確認をします。

連の紹介は「明るく、元気よく」、連の熱い想いを伝えることを心掛けています。ぜひ、各会場のアナウンスにもご注目(耳)ください!



消費者の会は、今年で結成41年。会員募集中です。問合せは産業振興課まで。

▽ 圧巻! ▽

オープニングパレード 16:15~17:00

参加連が一堂に会し、ズラリと並んだ高張提灯、先頭を踊る子どもたちの踊りが見どころ!



▽ あじさいちゃんイチオシ ▽

開成町阿波おどりの みどころ!



総踊り 20:25~20:35



クライマックスは会場みんなで盛り上がります!

▽ 参加連と一緒に踊れちゃう
にわか会場



プロジェクト kaisei

Challenger

挑戦者たち

金井島浮世連

「開成町の初秋といえば阿波おどり」

今でこそ皆が口をそろえるこの言葉を昭和63年、今から30年前、雨の中開催された第1回開成町阿波おどりに参加した790名の何人が想像したであろう。

「この踊りは地域のつながりを強くする。」

当日急遽会場となった文命中学校体育館で踊りながら金井島在住の瀬戸 厚さんは思った。

これは阿波おどりを通して地域のコミュニティの形成に取り組んでいる男の物語である。

始まり

阿波おどりが開成町で始まった日から30年。

平成8年の発足当時から「金井島浮世連」を率い、連長を務めている瀬戸 厚さん(75歳)。

鳴り物(鉦や笛、太鼓など)はあるけれど、始めはなかなか人が集まらなかった。苦肉の策として、自治会の組長は必ず参加してもらったそうだ。

県内で阿波おどりが盛んな大和市へ、有志5、6人で何度も練習に行った。

始めは、ただ手や足を動かしているだけだったが、次第に、皆そのリズムに魅了され、体が覚えていった。

地域のつながり

「今では自治会が様々な面でバックアップしてくれるので、地域で体となって阿波おどりを盛り上げています。」と瀬戸さん。

「引退した方が、新しく入った方に浴衣を譲ったり、同級生間でしかあいさつをしなかった子どもが、阿波おどりを通じて知り合った異学年の子とあいさつを交わすようになり、地域でのつながりが強くなったと感じています。」
これからも、誰でも自由に参加

できる体制を整えていきたいと瀬戸さんは語った。

年に一度のまつりに向けて

田んぼと畑に囲まれた金井島公民館。道祖神が終った頃から、毎年阿波おどりの練習が始まる。

瀬戸さんは、阿波おどりの基本を徹底的に指導する。

「時には叱ることもあります。基本をしっかりと身に付けることを大切にしています。好きでやっているの嫌になつたことは、度もありません。みんな一生懸命やっているので、最年長ですが頑張れます。」

瀬戸さんの掛け声で、練習は日ごと熱を帯びていく。

目指すもの

阿波おどりはリズムが重要だ。このリズムで自然に体が動き出す。

「流し踊りをぜひ多くの人に見てもらいたい。」と瀬戸さん。

子どもから大人まで、みんながリズムに乗って町の中を踊りながら過ぎていく風景を、瀬戸さんは思い浮かべる。子どもにつられて親も踊る。親につられて子どもも踊る。リズムにつられてみんなが踊ります。

こんな風景が町のあちらこちらで繰り広げられたら素晴らしい。

もうすぐ本番！練習に熱が入る



さあ踊りましょう！

ヤットセー ヤットヤット！

今年ももうすぐ町中に掛け声や鳴り物の音が響き渡る。

瀬戸さんは、今年も金井島浮世連の連長として、子どもから大人まで約40人を率いる。

「今年も子どもが踊っているから、そのお父さんたちが3人新たに入ってくれました。ありがたいですね。日ごろ忙しくて、なかなか顔を合わせない人たちも、こうして阿波おどりを通じてつながっていきます。」

瀬戸さんは嬉しそうに言った。

取材後記

阿波おどりが続いてきた要因の一つが見えたような気がした。きっとこれからもこのリズムがそれぞれの思い出とともに人と人とのつながりを作っていくのであろう。

まちづくり情報特派員 石塚 敦



動物と人がともに暮らせる社会をめざして

～9月20日から26日は「動物愛護週間」です～

犬や猫などの動物は、人間のパートナーとして生活に癒しをあたえてくれます。しかし、飼い方のマナーを守らないと近隣トラブルの原因にもなりかねません。この機会に、ルールやマナーについて、もう一度考えてみましょう。

問 環境防災課 ☎84-0314

人も動物も快適に暮らすために

●トイレのマナーを守ろう

散歩の際にしたふんは、必ず持ち帰り、尿についても水で流すなどの配慮を忘れないようにしましょう。

町では、犬のふんの投棄・放置の禁止を条例で定めており、悪質な場合、2万円以下の罰金が科せられます。

●迷子にならないために！

交通事故に遭う猫が後を絶ちません。そのほとんどが首輪や迷子札がなく、身元の分からない猫です。交通事故や感染症を防ぐため、室内環境を整え、屋内で飼いましょう。外で飼う場合は、首輪や迷子札を付け、飼主を明らかにしましょう。

●周囲の人への気配りも忘れずに

動物が苦手な方もいます。自分では気にならなくても、他の方は迷惑に感じていることがあるかもしれません。周囲の人や環境に気を配りましょう。

ペットの「もしも」の備え、していますか？

災害が起こったときに最初に行うことは、もちろん飼主自身や家族の安全確保ですが、ペットの安全確保についても普段から備えておく必要があります。

災害時にペットを連れて避難した場合に、ペットが無事に過ごせるよう日頃から準備や心構えをしておきましょう。

① 安否確認

まずは、飼主が無事であること。飼主が無事でなければペットを守る人がいなくなってしまいます。



② 避難準備

次に、ペットの安全確保・避難準備。普段はおとなしいペットも混乱した中では、人に害を及ぼすこともあります。リードで繋ぐなど、はぐれないように気を付けましょう。

③ 避難

避難所には動物が苦手な方やアレルギーをもった方もいます。避難所にたどり着いてもペットと一緒に生活できるとは限りません。必ず、管理者の指示に従いましょう。

用意しておきたい備蓄品

- ペットフードや水(7日以上が望ましい)
- 食器
- トイレシート・ビニール袋や新聞紙など
- 慣れているタオルやぬいぐるみ等
- 常備薬
- ケージ、リードやハーネスなど
- ペットと一緒に写っている写真
- ペットに関する記録(予防接種や手術履歴など)
- 愛犬手帳

ペットのための持ち出し袋をつくりましょう



犬・猫別の健康管理としつけ

猫の場合

- ケージの中に入ること嫌がらない
- 不用意に鳴かない
- 人や他の動物を怖がらない
- 猫用トイレでの排せつ
- 各種ワクチン接種
- 寄生虫の予防、駆除

犬の場合

- 「待て」「お座り」「伏せ」などの基本的なしつけ
- ケージの中に入ること嫌がらない
- 不用意に吠えない
- 人を怖がったり攻撃的にならない
- 決められた場所での排せつ
- 狂犬病予防注射と各種ワクチン接種
- 犬フィラリア症など寄生虫の予防、駆除

健康管理としつけ

突然の災害は、人にも動物にも大きなストレスがかかります。さらに避難生活では体調を崩しがちです。普段から健康状態に注意し、動物の体を清潔に保ち、予防接種やノミなどの駆除をしっかり行いましょう。

避難してきた方に配慮し、むやみに吠えない、ケージやキャリーバッグに慣らしておこななどのしつけを普段からしておくことが大切です。これらは周りの人のためであると同時に、動物のストレスを少なくすることにつながります。

もしもに備える！

感震ブレーカー、ご存知ですか？

どの家庭にも起こりうる

「通電火災」

問 環境防災課 ☎84-0314

地域で取り組み

大地震が発生した場合に想定される被害として、「通電火災」が挙げられます。通電火災は、地震による停電から復旧する際、電源が入った家電製品や落下物で断線したケーブルに通電して発生する火災のことです。

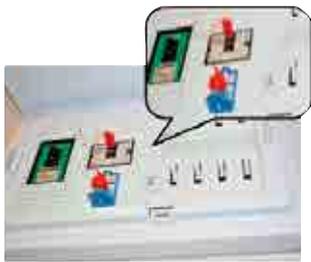
阪神・淡路大震災や東日本大震災で発生した火災の約6割が通電火災であったとされています。

通電火災の被害を防ぐ方法として、感震ブレーカーが有効な手段のひとつです。

感震ブレーカーとは

感震ブレーカーとは、地震発生時など強い揺れを感じると自動的に配線用ブレーカーや漏電ブレーカーを落として、電気の供給を止めるものです。

▼感震ブレーカーの仕組み



ブレーカーにおもりをつける

地震発生！



おもりが落ち、ブレーカーが落ちる

▼通電火災の事例



はなく、隣近所に燃え広がり、地域単位で延焼する可能性があります。町では、自治会単位での減災対策として「感震ブレーカー設置推進事業」を実施します。この事業は、自治会と協働して、各家庭への感震ブレーカーの設置を推進するものです。現在、自治会の防災部長を中心に、話し合いを進めています。詳細が決定しましたら、町広報紙や自治会を通してお知らせします。

下水道 水も地球もリフレッシュ

9月10日は「下水道の日」

問 上下水道課 ☎84-0319

公共下水道への早期接続を

下水道は、皆さんの快適な生活を確保し、河川、湖、海などの水質汚染の防止に重要な役割を果たしています。浄化槽から出る排水が、小水路や道路側溝に流れると悪臭や蚊・ハエなどの害虫の発生につながりますので、下水道への早期接続をお願いします。

工事費用の融資斡旋制度

町では、下水道の接続工事をされる方に対し、工事費用の融資(無利子)の斡旋をしています。詳しくは、上下水道課へお問い合わせください。

町の指定業者に工事費の見積

※融資斡旋制度の利用には一定の要件があります。

「下水道ふれあいまつり」

普段、見ることができない下水処理場の見学や水質実験を体験できる下水道学習室が開催されます。

ぜひ、お越しください！

日時 平成29年10月28日(土)

午前10時～午後3時

場所 扇町しらさぎ広場

(小田原市扇町六丁目819番地)

問合せ先 (公財)神奈川県下水道公社

総務部企画課

☎0463-55-7438

開成町から全国へ羽ばたく子どもたち

この夏、開成町の子どもたちが、全国の舞台で活躍しています。
 厳しい全国への道を切り開き、熱い戦いを繰り広げました。
 頑張る子どもたちの姿に、誰もが元気づけられたのではないのでしょうか。
 全国で活躍する子どもたちの多くは、町の少年スポーツ団体出身です。
 そんな開成町から全国へ羽ばたく皆さんをご紹介します！



◎ 自治活動応援課 ☎84-0315
 企画政策課 ☎84-0312



史上初、全国大会に出場

文命中学校野球部が、第34回全日本少年軟式野球大会に出場しました。初戦で惜しくも敗れたものの、全国大会出場は、文命中学校始めて以来の快挙となりました。あきらめない気持ちを持ち続け、全国へ挑んだ3年生たちの思いを後輩たちが引き継ぎます。今後の活躍も楽しみです。



野球

加藤 陸久さん(上延沢)
 文命中学校3年生
 野球部
 (開成イーグルス出身)



▲白熱した試合が続ぎ延長戦へ

文命中学校野球部のキャッチャーとして、全国大会に出場した加藤さん。相洋高等学校和太鼓部の大地さんとは兄弟で、二人とも全国大会に出場しました。

「野球部では人を喜ばせる力『他喜力』を身に付けることを目標にしています。全国大会に出場することで、これまで応援してくれた方々に喜んでいただけたのではないかと思います。応援してくれた方々、監督、チームメイトに感謝の気持ちでいっぱいです。」と語っていました。

また、加藤さんは、第9回BFA U-15アジア選手権に出場する侍ジャパンU-15の代表選手に選ばれています。世界でも活躍する加藤さんの姿が楽しみです。



◀試合終了後のミーティング



▶試合終了後、応援席から惜しめない拍手が送られた

野球を頑張る町の子どもたちへ

自分の力がついたら、その分チームの勝利につながると思います。最後まであきらめない気持ちをもって練習を頑張ってください。



バレーボール

加藤 靖丈さん(上島)

慶應義塾高等学校3年生
バレーボール部
(開成VSA出身)

約192センチと長身の加藤さん。

関東ブロック大会を勝ち抜き、第72回国民体育大会に神奈川県選抜として出場が決定しました。また、全国高校選抜メンバーにも選ばれ、タイ遠征に参加しました。

「タイチームの情報が全くない状態で、探りながら試合に臨みました。日本では経験できないことをたくさん経験でき、勉強になりました。」と目を輝かせながら語っていました。

バレーボールを頑張る町の子どもたちへ

負けないぞという強い気持ちをもってやってきたので、この結果につながったと思います。

最後、勝つか負けるかの展開になった時、気持ちで負けないことがとても大切だと思います。



サッカー

竹繁 颯音さん(下島)

日本大学藤沢高等学校3年生
サッカー部
(開成町少年サッカークラブ出身)

小学校2年生の時からサッカーを始めたという竹繁さん。平成29年度全国高等学校総合体育大会サッカー競技では見事、準優勝を果たしました。

「高校総体では準優勝という結果でしたが、今は全国高校サッカー選手権で『日本一を取るぞ』という強い思いでいます。まずは、強豪校が集まる県大会の試合一つひとつに集中して臨みたいです。」と、すでに次の目標に向かって走り出していました。

サッカーを頑張る町の子どもたちへ

正直、自分は特別上手いわけではないです。しかし、練習すればするほど技術が身に付くと思っています。

小さな町からでも全国大会に出られるので、諦めずに努力し続けてほしいです。

小玉 佳吾さん(上島)が
甲子園出場！ベスト4に！

野球

第99回全国高等学校野球選手権大会に出場した東海大学菅生高等学校3年生の小玉さん。ベスト4という好成績をおさめました。次は、第72回国民体育大会に出場します。小玉さんの活躍に目が離せません。



▲2回戦(対高岡商)で打席に立つ小玉さん

皆で応援！パブリックビューイングを実施

8月22日(火)に上延沢自治会館で開催された準決勝戦のパブリックビューイングを実施し、約60名が応援に駆けつけました。

結果は延長11回、9対6で花咲徳栄高校(埼玉)に敗れたものの、甲子園で戦う小玉さんの姿に誰もが魅了されました。



▲小玉さんが打席に立つと会場も最高潮に

和太鼓



加藤 大地さん(上延沢)

相洋高等学校3年生
和太鼓部

高校に入学してから和太鼓に初挑戦したという加藤さん。第41回全国高等学校総合文化祭和太鼓部門に出場しました。

兄弟で全国大会に出場したことについてお聞きました。「文命中学校野球部は史上初の全国大会出場を決めたので本当にすごいと思いました。僕の高校は、和太鼓が有名で、全国大会出場常連校です。今回、賞は取れませんでした。やりきったという思いが強いので、悔いはありません。9月には学校の文化祭で最後の演奏をするので、それに向けて頑張りたいです。」

文化祭での素晴らしい演奏を期待しています。

全国を目指す町の子どもたちへ

結果がついてこなくても、練習や努力は別の形となって将来役に立つと思うので、続けていくことが大切だと思います。



- ①阿波おどりで盛り上がる（中家村）
- ②子ども会による銭太鼓（下延沢）
- ③大人気のヨーヨー釣り（牛島）
- ④迫力の山車が練り歩く（下島）
- ⑤たくさんの出店が並ぶ（上島）
- ⑥白熱するスイカ割り（金井島）

夏は祭りだ！「自治会夏祭り」盛大に開催！

問 自治活動応援課 ☎84-0315

各自治会で、工夫をこらした夏祭りが盛大に開催され、各会場とも大きな賑わいを見せました。



ご家族や町長との会話も弾み、とてもお元気な藤原さん(右)

7/31
(月)

ご長寿おめでとうございます！

～町長が町最高齢者を訪問～

問 福祉課 ☎84-0316

町長が、町の最高齢者宅を訪問し、花束と記念品を贈り、長寿をお祝いしました。

今年の最高齢者は、昨年に続き大正6年生まれ、100歳の藤原 元貴さん(上延沢)です。

これまで大きな病気になったことがほとんどないという藤原さん。「50年以上続けている詩吟や家族の皆とお散歩などにでかけること」が健康の秘訣のようです。

開成町敬老会を開催します

多年にわたり社会に貢献した高齢者に敬意を表し、長寿をお祝いするため、「開成町敬老会」を開催します。ご近所の方やご友人をお誘いあわせのうえ、ぜひお越しください。

■日 時：平成29年9月18日（月・敬老の日）

■場 所：開成町福祉会館1階 多目的ホール

※詳しくは、「おしらせ版9月1日号」をご覧ください。



町の写真を投稿中！開成町公式instagram→



7/23~
7/30

足柄上郡総合体育大会

問 自治活動応援課 ☎84-0316

第66回足柄上郡総合体育大会（足柄上郡体育協会連絡協議会主催）が開催され、11種目のスポーツで上郡5町の対抗試合が繰り広げられました。

開成町は昨年より1つ順位を上げ、2位という成績を収め、中でも、男子バレーボールチームが種目優勝という輝かしい成績を収めました！



優勝した男子バレーボールの皆さん

7/29
(土)

消防団が倒壊家屋からの救出救助訓練

問 環境防災課 ☎84-0314



倒壊家屋からの救出救助訓練

町防災安全専門員が講師となり、消防団の皆さんによる災害対応訓練を実施しました。

近年多発する地震災害では、消防団や自主防災会等の地域における救助が非常に重要となっています。

町では、これからも地域の防災力を地域の皆さんと高めるため、こうした訓練を実施していきます。

8/3~
8/4

幕別町と開成町の子どもたちが交流

問 教育総務課 ☎82-5221

都市間交流を進めている北海道幕別町の小学校5・6年生の児童17名が来町しました。

あしがり郷瀬戸屋敷でお出迎えした後、開成町の児童と一緒に小田原提灯づくりを体験しました。

翌日には、箱根や富士山などを一緒に見学しながら交流を深めました。



小田原提灯制作で交流を深めた2町の子どもたち

8/15
(火)

平和のつどいを開催

問 福祉課 ☎84-0316

町では、平和の大切さを町民の皆さんに広く知っていただくため、「平和のつどい」を開催しました。

前町長露木 順一氏を講師に迎え、「父から聞いたシベリア抑留」と題し、戦争の悲惨さや平和の尊さをご講演いただきました。

当日は、約120名の方が参加し、戦争体験やシベリア抑留時の貴重な話に耳を傾けました。



露木さんの話しに耳を傾ける皆さん





子育てカレンダー 9月



このカレンダーは、就学前のお子さんに関する予定を掲載しています。

㊦ 申込みが必要です

月	火	水	木	金	土	日
				1 第2学期始業式 (幼・小・中)	2 ☺おはなし会 (町民センター図書室)	3
4 ◇あじさいっこで わらべうた (あじさいっこ)	5 ☆1歳6か月児健診 (保健センター)	6	7 ♪おでかけ保育 (福祉会館)	8	9 ◇ばば☆ひろば (あじさいっこ) 開成町阿波おどり 	10
11 ◇相談タイム (あじさいっこ)	12	13	14 ☆離乳食講習会㊦ (保健センター) ♪ふれあいフォーラム㊦ (福祉会館)	15	16 ☺子どもの広場㊦ (町民センター図書室) 🎮プレイパーク (中家村公園)	17
18	19 ☆3歳児健診 (保健センター)	20 ☺おはなし会 (町民センター図書室) ♡チビっ子らんど おはなし会 (福祉会館)	21 ☆3～4か月児健診 (保健センター) ♪おでかけ保育 (福祉会館)	22	23 小学校運動会	24
25	26 ☆7～8か月児 健康相談 (保健センター)	27 ☆乳幼児健康相談 (保健センター)	28 ♪おでかけ保育 (福祉会館)	29	30 酒田みずのべ・みなみの 保育園運動会 (みずのべ・みなみの保育園)	10/1

問合せ
申込み

☆ 保険健康課
♪ 子育て支援センター(酒田子育て支援室)
◇ 駅前子育て支援センターあじさいっこ
㊦ 子ども・子育て支援室

84-0327
82-1222
20-9720
84-0328

♡ 社会福祉協議会
☺ 教育委員会事務局教育総務課
☺ 町民センター図書室

82-5222
82-5221
82-5221



1歳半～2歳代の幼児は、歩いたり、しゃがんだり、走ったりと動きが活発になります。この時期に身体能力の基礎が培われ身のこなし方を覚えていきます。しかし、視力や認知力、行動を制御する力は未熟です。夢中になってしまうと、その事柄しか目に入らなくなり、道路に飛び出したり、頭をぶついたりと事故やケガにつながりますので、安全な環境への配慮が必要です。手をつないだり、見守ったりしながら、子どもの「やってみよう」を親子で「一緒に経験していきましょう。」

子育てナビ

問 保険健康課 ☎84-0327
ふれあい遊び★幼児編
(1歳半～2歳代)

子育てで一首②
スーパード
「買って買って」と
泣きさけぶ
今は我慢の練習中
保健師 N
親も泣きたい気分です。
こんな状況を見かけた
ら温かく見守って下さい。



「お花あったよ～」
つまんだりして、指先
が器用になるよ!

ママの手を借りて
急な坂道下りに挑戦。



転んでもへっちゃら!?
バランス感覚UP

Let's try★

ふれあい遊び

て教えていくことが大切です。
このような経験をしながら、他
者とのかわりを学びます。



食育コラム (5)

問 保険健康課
☎84-0327

～♪子どもの生きる力♪～

どんな子どもに育ってほしいと願っていますか？
思いやりのある子、自立した子、健康で元気な子
など、親は子どもの健やかな成長を願いますね。

食事づくりを経験することで、生きる上で大切な
「生きる力」が身に付きます。子どもがお手伝いに興味
をもつ年齢は、2歳頃からと言われており、この
時期にお子さんが楽しみながら食事づくりに参加
することで、子どもの健やかな成長を促します。

食事づくりをとおして、こんな成長が・・・!!

- ☆手順・効率を考え、脳の発達にもGOOD
- ☆もっと上手になろうとする向上心
- ☆好き嫌いなく、なんでも食べて健康に
- ☆料理をしてくれた人・食べ物への感謝の心

危ないから、自分がやった方が早いから…、
そんな心を少し抑えて、お子さんの「生きる力」
を信じてみませんか？



今回は、3歳頃から大人と一緒に作れる『開成町
の特産品を使ったおやつ』を紹介します！

みんな集まれ! /



町民センター図書室

◇子どもの広場

内容 「まきとりレーシングカー」を作ります
日時 9月16日(土) 10:00～
持ち物 はさみ・油性カラーペン
対象 小学生
場所 町民センター2階 中会議室A
申込み 直接図書室へ 又は、☎82-5221

◇おはなし会 (第2土曜日、第3水曜日)

日時 9月2日(土) 13:00から
9月20日(水) 15:00から
場所 町民センター3階 図書室
申し込みはいりません。

◇乳幼児専門電話相談◇

子どもの発達に不安を感じていませんか？相談を
お受けします。

日時 9月5日(火)、15日(金)、22日(金)、26日(火)
10時から13時まで

対象 乳幼児期の子どもを持つ保護者。乳幼児
支援に携わる支援者

費用 無料 (通話料は相談者負担)

対応職員 発達支援研究所Mana代表
加藤敦子さん (保健師、臨床心理士)

問 神奈川県発達障害支援センター 地域支援課
☎0465-81-0288



とうもろこしの皮むきをする子どもたち



そら豆のさやむきをする子どもたち

元気だより



問 開成小学校 ☎83-1616

「しながる食育」

開成小学校栄養教諭

柳川 理沙

私は、今年の4月に栄養教諭として開成小学校に着任しました。栄養教諭は、栄養士と教師の資質を持つ新しい資格です。献立作成や、衛生管理等の給食管理に加え、食に関する指導をします。

食を通じた取組みとして、5月に1年生がそら豆のさやむき、7月に2年生がとうもろこしの皮むきをして、当日の給食で全校児童が食べました。そら豆のさやむきでは、「ふかふかのベツトだ」「そら豆の赤ちゃんがいたよ」という発見があり、とうもろこしの皮むきでは、「とうもろこしのロケットだ」「フラダンスをしているみたい」と目を輝かせながら伝えてくれた子どもたちの言葉や表現の豊かさにとっても驚きました。食材に触れ、食と関わることは、豊かな心につながると思われ、改めて感じました。

今後も給食を通して、子どもたちが食とつながるきっかけを提供していきたいです。



— 南開工業株式会社 —
 企画政策課 ☎84-0312

創業の地、「開成」

南開工業株式会社は、複写機用消耗品のリユース・リサイクル、産業廃棄物の中間処理及び収集、ペットボトル・各種樹脂の再資源化などを行っている会社です。

開成町で1969年に創業し、現在、本社は南足柄市にありますが、宮台に事業所を構えています。主に、全国から集められた富士ゼロックス（株）社の複写機やプリンターのトナーカートリッジなどの機器に入っている消耗品を一つひとつきれいに分解、洗浄し、再び使用できるようにしています。

捨てるつもりはほぼない

リユースできない傷や損傷が激しい消耗品は、洗浄後、樹脂、金属、プラスチックなど素材ごとに分別され、原材料や燃料に姿を変え、全てリサイクルされ、捨てる部品はほとんどありません。

1990年代、最盛期だったレンズ付きフィルム「写ルンです」。使用後は回収されきれいになって部品は再利用されていたそうです。南開工業さんは、そこに携わっていました。

「当時、大ヒット商品となった「写ルンです」は、一部の評論家から省資源に逆行する大量使い捨て製品というマイナス評価を受けており、当社はそれを払しょくしたいと考えていました。当社は、開発当初から組立て工程に携わっていたので、「組立てられるなら、分解することも可能だ」と考え、リユース・リサイクル工程の開発・生産を実現してきました。」と中村社長さんは当時を振り返ります。



再利用できないものは破碎され資源になる▶

徹底した品質管理

徹底した品質管理には、創業者である会長の熱い想いがあります。会長は、幼い頃から掃除を厳しくしつけられ、創業以来、一貫して会社をきれいにすることを心掛けられています。その成果が広く世間に認められ、創業から11年目の1980年、品質管理において世界的権威であるデミング賞の参考審査を受けたことが現在の品質管理に脈々と息づいています。

再利用されるトナー容器等は、一つ一つ検査され、ある意味新品よりも厳しい品質管理で出荷されます。

地域での活動も活発

開成駅前の早朝掃除や学校のトイレ掃除ボランティアと

いった活動も長年続けており、そうした地域での清掃活動が認められ、2015年には環境大臣表彰、今年2月には掃除大賞において文部科学大臣賞を受賞しています。また、開成町阿波おどりには、第一回から参加していただいております。当日のイベント終了後は、会場内のゴミ拾いをしていただくなど、地域に根差した活動に貢献されています。

ヘルスケア分野への進出

現在、吸入用の水素を発生させる機械の組み立てなど、新たな分野の取組みも始めています。



「写ルンです」は、皆さんどこに行くにも持って出かけていたのではないのでしょうか。「使い捨て」というイメージから、使用後はゴミになってしまうかと思いましたが、リサイクルされており、身近な企業が携わっていたことに驚きました。



左から中村 仁代表取締役社長、町長

今回訪れたのは… 南開工業株式会社

事業活動から発生する再生資源をクリーンに安全に処理します。

- 本社：南足柄市^{まま}壺下350番地
- 宮台事業所：開成町宮台646番地



このコーナーでは、町工場会に加盟している企業を町長が訪問し、紹介します。



7月16日から8月15日に届出のあった方で希望された方のみ掲載しています

氏名	性別	保護者	地区
井上 明音 (いのうえ あかね)	女	真一 真由美	下延沢
久嶋 夏乃葉 (くしまかのは)	女	隆浩 亜衣可	金井島
瀬戸 葵 (せと あおい)	女	真信 シモネハツコ	中家村
高橋 白虎 (たかはし しらと)	男	諒一 可奈絵	下島
露木 美結 (つゆき みゆ)	女	啓太郎 美奈	上延沢
藤田 知里 (ふじた ちさと)	女	剛史 弥生	上延沢
有藤 花 (ありとう はな)	女	康弘 由希代	中家村

氏名	性別	保護者	地区
瀬戸 悠生 (せと ゆうき)	男	竜介 江美	上延沢
福本 望結 (ふくもと みゆ)	女	敏宏 優子	牛島
山口 真凧音 (やまぐち まなと)	男	達郎 智恵美	円中
平田 結雅 (ひらた ゆうが)	男	弘和 華子	上島
國谷 陽咲 (くにや ひなた)	女	孝一 昌江	下島
村山 海斗 (むらやま かいと)	男	友太 実紗希	中家村
渡辺 大琥 (わたなべ たいが)	男	龍二 珠伽	中家村

町の旬な情報をお届け！
「かいせい旬リポ」放送中！

まちづくり情報特派員とあじさいちゃんがりポーターとなり、町の旬な情報をお届けする「かいせい旬リポ」を放送中です！

放送局:J:COM小田原(デジタル11ch)
放送日:毎月第4木曜日
放送日に変更がある際は、町facebookでお知らせします。
※J:COMの視聴には申込みが必要です。



7月放送文命中部活動紹介のリポート

文芸

開成俳句会

俳句

八月吟

ともしび短歌会

短歌

七月詠

町民センター図書館

今月の1冊

箸もてば

石田 千 著



箸もてば、いつかの夕方、いつかの乾杯。ひとくちめのビールが、喉もとすぎる。会えなくなったひとにも会える。

(「あとがき」より) 料理をしたり、食事をするときに思い返す「誰か」のこと。それは、共に食べた家族や友人であったり、食べ方を教えてくれた八百屋のおかみさんだったり様々だ。そんな「誰か」の記憶と、日々や季節の移り変わり、めぐり合った食材の出来事をうつくしい言葉でつづるエッセイ集。

※新しく購入した本はおしらせ版で！

大杉の囲む祠や盆の月
退勤を見送る守衛水中花
母の手の添える線香花火かな
山頂の重き雲なり登山杖
天井の高きケキ屋滝落つる
登山服のブルム火付けの山ガール
富士登山叶わぬま、に古希迎う
一筋の光天まで富士登山
夕暮れの風に吹かれて登山せり
足萎えの老いの昼寝や猫寄りて
大花火虚しき煙り漂ひぬ

波多野すみ枝
濱本 主雄
瀬戸 悦子
桜井 夏実
奥津らわき
遠藤まつ子
遠藤マツエ
遠藤シヅ子
足立ふみえ
諸星 末子
近藤 正臣 選

つばくらの菓作り漸く完成し
見守りやらむ菓立つ日まで
昔から、燕は益鳥と呼ばれ、菓作りが行われる家は、繁栄と幸福をもたらすといわれている。是非、温かく見守ってやってください。
府川ハツエ
店頭で一度見切りし時代物
未練がましく行ったり来たりす
欲しいと思った時代物を一度は見限った。しかし、諦めきれずに店先を行ったり来たり。その心理行動を巧みに詠んでいて面白い。
諸星キクエ
アナベルの白きに添へて赤を植ゑ
狭庭に描くあざさみの彩
紫陽花の種類も多くなり、取り合わせて、庭に変化と彩りを演出することが出来る。本歌は、その具体的な一例として紹介している。
諸星 末子

広告

SHIBAHASHI

柴橋商会「西湘工場」

2017年12月より開成町にて稼働開始!! (予定)

神奈川県内の医療・福祉施設向け
タオル・衣類のクリーニング工場です。
開成町の皆様、どうぞ宜しくお願い致します。

株式会社 柴橋商会

J:COMチャンネル小田原

アプリで
地元のニュースや
イベントが見られます!!

※視聴には通信環境(Wi-Fi・LTEなど)が必要です。
詳しくはお問い合わせください。

0120-914-000 AM9:00~PM6:00 [年中無休]
※登録者番号を非通知に設定されている場合は、01200の前「186」をつけてお電話ください。
※2017年6月末現在(一部除く)。※J:COMチャンネルは、J:COM対応済みの建物にお住まいの方なら誰でもご利用いただけるチャンネルです。テレビのチャンネル設定(再スキャン)が必要な場合があります。※会社名・製品名・サービス名は、各社の登録商標または商標です。一部申請中のものを含みます。

便利な「どーんかー」
アプリはこちらから

J:COM

今月の表紙

河原町十文字連の
皆さん



真剣に練習に取り組む子どもたち

今月の表紙は、開成町阿波おどりに向けて練習中の河原町十文字連の皆さん。

昨年審査員特別賞を受賞し、今年も受賞を目指します。「とにかく楽しく！」がモットーの十文字連。

ぜひ元気な子どもたちの踊りと、初挑戦する踊りにご注目ください。当日の演舞をお楽しみに！

今月の一枚



中家村自治会夏祭り(8月5日)

撮影：フォトあしがら

統計かいせい



人口と世帯

8月1日現在()内は前月比

◆人	□ 17,448人(9)	◆世帯数	6,486世帯(1)
男	8,519人(4)	◆出生	18人
女	8,929人(5)	◆死亡	12人

※平成27年国勢調査からの推計値。



安全データ

7月分()内は1月からの累計

◆交通事故件	7件(33)	◆火災発生件数	0件(0)
死亡	0人(0)	◆救急出動回数	66件(392)
重傷	0人(0)		
軽傷	11人(52)		



降水量

7月分()内は昨年同月分

◆降水量	49.5mm(171mm)	◆雨	9日(9日)
------	---------------	----	--------



もえるごみデータ

7月分収集量 約268t(約253t)
()内は昨年7月分
収集運搬費 約283万円(4月からの累計約1080万円)

※収集量は昨年同月比約6%の増となり、収集運搬費は約15万円の増となりました。
ごみの分別にご協力をお願いします。



納期

※毎月納付以外のものを記載しています。

10月2日(月)

- ・国民健康保険税(4期) ・下水道受益者負担金(2期)
- ・介護保険料(4期) ・後期高齢者医療保険料(3期)
- ・上・下水道使用料(3期)



漏水当番

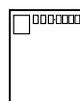
道路などで漏水を発見したら、役場または下の指定業者に連絡してください。

当番期間	漏水当番水道業者	
8/30~9/ 5	(有)矢口水道工業	☎82-2656
9/ 6~9/12	(有)コーユー	☎85-3108
9/13~9/19	(有)鈴木設備	☎83-7900
9/20~9/26	(株)西湘設備工業	☎82-9916
9/27~10/ 3	(株)神成工業	☎83-3387

編集後記

まちかどトピックスでご紹介した町最高齢の方は、大正6年生まれ。西暦1917年です。この年には、世界では、第一次世界大戦が勃発し、ロシア革命が起っています。歴史の教科書に出てくるような遠いできごとのように思っていました。100年の歴史の偉大さに敬服いたします。(W)

……広報かいせいへの意見・感想は……
はがき・メール・ファックスで企画政策課



町ホームページからもお送りいただけます。
HP <http://www.town.kaisei.kanagawa.jp/>
これまで発行した「広報かいせい」をご覧ください！

